



YAMATO-NAKA ROTARY CLUB

会 長 石川健次 会長エレクト 横澤 創
副 会 長 古都 清 幹 事 橋本日吉
会報委員会 松崎正実 中島康次郎 阿萬正巳
例 会 場 八千代銀行 大和支店 4F (毎週木曜日)

事 務 所 大和市大和南2丁目1番1号
大和中央ビル 301
TEL 046-262-1717 FAX 046-262-1818
E-mail: naka-rc@jcom.home.ne.jp
URL: http://www.ynrc.jp

国際ロータリーテーマ

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」
RI 会長 カルヤン・パネルジー

大和中ロータリークラブ会長ターゲット

ロータリーをもっと楽しむために、
ロータリーをもう一度見直そう！

【本日のプログラム】5月17日 卓話「市社会福祉協議会の事業」高橋 政勝 社会福祉協議会会長
【次回予告】5月24日 卓話「Rと地区の一年を振り返る」後藤 定毅 パストガバナー

【第1617例会】平成24年4月26日(木) 【司会SAA】原嶋 賢一郎 君 【斉唱】「奉仕の理想」
【ソングリーダー】北島 照介 君 【ゲスト】齊忠良 様(米山奨学生)

会長の時間 石川 健次 会長

ただ今、出席副委員長の郡司さんから、この数年の出席率の低さについてお話がありました。次週例会の5/10は創立記念例会です。この機会に会員全員の出席を目標に、万一欠席の場合には事前メイクアップで出席率100%を達成したいと思います。ご協力をお願い申し上げます。

本日は、米山奨学生の齊 忠良君が大和中RCに初めて来られましたので、カウンセラーの高橋清さんからご紹介をお願いします。(・・・高橋清さん挨拶・本人自己紹介)



故北砂富三会員のご遺族からR財団にご寄付のお申し出を頂いておりましたが、ご遺志に添えるようにと、奥



様安子さまと北砂明彦さんのお名前でお名前で財団寄付に名を連ねて頂きました。本日、PHFの賞状とメダルが届きましたのでお渡しいたします。

ロータリーは単年度が原則なので、毎年7月には、国際ロータリーも、地区も、そしてクラブも、すべての役員が交替します。

ガバナーエレクトが、国際協議会の研修を終えて帰国すると、今度はクラブの次年度役員の研修が始まりますが、これらの研修会は「PETS」と「地区協議会」と呼ばれています。

①PETS (Presidents-Elect Training Seminar)

会長エレクト研修セミナーの略が「PETS」で、地区内各クラブの会長エレクトのための、研修・教育を行う情報提供プログラムです。この研修を受けて、会長エレクトは、新年度における、クラブと地区の活動など、地区運営についての情報をクラブで会員に提供します。

会員数	出席者	出席率	前々回修正	出席免除	欠席者 5名(敬称略)
39名	33名	86.84%	94.59%	6名	阿萬、引田、神作、小柳、中西

②地区協議会(District Assembly)・・・今年は4/22(日)に開催されました。

地区協議会の目的は、新しい年度にクラブを指導する人たち(=クラブ会長、幹事、理事、主要委員会の委員長など)や新会員が研修に参加して、ロータリーの基本、ならびに新年度のRI会長やガバナーの方針をよく理解し、それをクラブに持ち帰って、クラブの会員に伝えます。

協議会で得た情報をクラブの事情にあわせ、実際の活動に結びつけるという意味で、出席者は大切な橋渡し役となります。

地区協議会プログラム全般の責任は、ガバナーエレクトが負うとされていますが、計画と実施については、地区研修リーダー(=後藤PDG)が責任を負うとされています。

ということで 本日のクラブ協議会は横澤エレクトの担当で、地区協の出席者が先日の地区協議会で勉強したことを踏まえ、次年度のクラブ運営の一助にするための会合です。どうぞ最後までお聞きください。よろしくお祈りします。

幹事報告 橋本 日吉 幹事

- ①5月度のRレートは\$1=82円となります。
- ②5/3(木)は休日取り止め例会です。
- ③5/10(木)は創立記念お祝い例会と新会員歓迎会及び米山奨学生歓迎会を行います。北京飯店にて18時半より、夜間移動例会となりますので、お間違いのない様お願いします。
- ④4/15(日)家族移動例会に多くの御参加ありがとうございました。親睦活動委員会の皆様、楽しい企画の設営ありがとうございました。
- ⑤5/10、夜間例会の為、理事・役員会は5/17(木)例会終了後の開催に変更いたします。

委員会報告

お祝いの方々

親睦活動委員会 岸 幸博 委員長

会員誕生日	石川 達男 君	5月13日
	藤田 重成 君	5月15日
	橋本 日吉 君	5月15日
配偶者誕生日	藤田 アサ 夫人	4月30日
	中島 條子 夫人	5月11日
結婚記念日	横澤 創 君	4月29日
	辻 彰彦 君	5月13日
創業記念日	梅野 房子 君	4月29日



第7回クラブ協議会

『地区協議会を終えて』

横澤 創 会長エレクト

4月22日、湘南工科大学において地区協議会が開催されました。当クラブからの出席者は以下の通りです。

会長部門 横澤 創、幹事部



門 入江公敏、クラブ奉仕部門 松崎正実、広報雑誌部門 原嶋賢一郎、会員増強維持部門 岸幸博、職業奉仕部門 神作 彰、社会奉仕部門 阿萬正巳、国際奉仕部門 辻 彰彦、新世代奉仕部門 高橋政勝、ロータリー財団部門 高橋 清、米山奨学部門 古郡 清、研修部門 石川健次、新会員部門 北砂明彦、石川達男、橋本吉宣、そして地区リーダー 後藤定毅(敬称略)

石川会長より会長の時間で地区協議会の意義、目的について説明がありましたように、地区協議会の主催者は菅原ガバナーエレクトです。

つまり次年度に向けての準備、地区方針を勉強する会合です。次年度会長はこの時期にベッツを始め各セミナーに出席します。その都度ガバナー、ガバナーエレクトより挨拶があるのですが、ロータリーは大変革期を迎えているとの枕ことばで始まります。刷新性、柔軟性という言葉で説明されますが、ややもすると、ロータリーの根幹たる哲学、理念にもかかわる方向転換をしようとしているように思われます。

一例を挙げますと、私が20年前の入会当時に教わったロータリーとは個々の職業奉仕を基盤とした結合体で、奉仕の成果を露出することは好ましくないというものでした。まさに陰徳あれば陽報ありの精神でありました。

そろいの派手なジャンパーを着て集団でパフォーマンスをするのがライオンズクラブ。ロータリークラブはあくまでも個々の奉仕で自己研鑽を積んでいく人間道場であると。

しかし今、ロータリーが声高らかに唱えている方針は公共イメージと認知度の向上をしまし、集団で目立つ奉仕を行いマスコミに露出しましと

言っています。

では、何故このような大変革を行わなければならないのでしょうか。企業でも組織でも大変革を行うときは、切羽詰まった事情があるはずで、変革せざるを得ない原因があるはずで、ガバナー、ガバナーエレクトのセミナーでもその説明がありません。今日はまず、後藤パストガバナーよりプロセスを御説明していただき、スタートに当たって会員の皆様と情報の共有をしていきたいと思っております。

後藤 定毅 パストガバナー

会長エレクトの問いかけの「今なぜ変革が必要なのか」ですが、配布した国際ロータリー主要国の会員数の推移をご覧ください



ますが、日本、アメリカはここ十年会員数を毎年のように減らしています。しかしドイツ、イタリア、スイスの三カ国は右肩上がりで会員が増え続けています。この国だけが特別に景気が良かったわけではないと思いますし、詳細な理由はわかりませんが、ただ言えることはこの国々のロータリーはクラブが元気で、魅力があり、ロータリーの基本がしっかりしていて、地域に入りたい人がたくさんいる、ということではないでしょうか。

現在ロータリーの課題は、①国際ロータリーの会員であるロータリークラブに元気がない、魅力がない、②ロータリーのことは知っているが、何をしているか知らない、こととされています。要は理由の一つとして、各クラブがRIの推奨する「効果的なクラブ」、すなわち会員基盤維持拡大する、地域の

求める奉仕プロジェクトを実施する、財団のプロジェクトに参加し支援する、クラブレベルを超えた指導者を育成する、この四条件を満たしてないこと、そしてもう一つは、ロータリーが永い間地域のために立派な活動してきたのに、多くの一般の方々に認知されていない、ということが問題だというわけがあります。

そこでRIはDLPの実施を地区に要請し、さらにCLPを各クラブに推奨し、組織の簡素化を進めるように促すとともに、クラブ自身が充実、活性化することを期待しています。また単年度制が基本であった運営を継続的、長期的視野にたったものに変更していくことが必要ということで、そこで考えられたのがRIの戦略計画というもので、①クラブのサポートと強化、②人道的奉仕の重点化と増加、③公共イメージと認知度の向上、を掲げて、ロータリーの基盤と体制を強化しなければならないと思っています。また加えてロータリアンみなさんからロータリー財団に寄せられる寄付、これが一年間で大体325百万ドル、日本円で約260億円、の金額です、これを従来財団が4000ほどのプロジェクトとして世界に細々配分してきたわけですが、複雑多岐になり過ぎたために焦点がボケ効果的でないと、2013年から未来の夢計画として、もっと大幅に財団から地区やクラブに裁量権を移していこうと考えるようになっていきます。

RIはこれからさらに世界的な規模で、ロータリー創立の根本とされた従来の一業種一人とした職業分類を緩和したように、2013年の規程審議会では、Eクラブに見られるように「例会出席」という異なる職業人の交流による基本さえ変更されると言われます。このようにロータリーは中核の価値観

である多様性を根拠として柔軟性と刷新性を名目に、極端に言えば何でもありのように、変わっていかっているのが趨勢なわけですが、我がクラブがこの変化をどのように捉え考えて行くか、冒頭にお見せした会員増強が続く国々もあるように地域に求められる魅力のあるクラブづくりをどうするか、会長、エレクト、ノミニー、直前会長の方々による連携と、クラブの全員による議論を積み重ねて、クラブの方向性をしっかり打ち出して行くことが、ますます重要になっていくものと思います。

クラブ奉仕部門 松崎 正実 君

リーダー山地PGによる「例会から得られるもの」という基調報告に始まり、脇サブリーダーの「出席について」、成田サブリーダーの「新人研修について」、大谷サブリーダーの「親睦について」という講演があり、それぞれについての質疑応答が繰り広げられました。

ロータリーは例会出席から始まる。例会無くしてロータリーは存在しない。

ロータリーの本質は親睦の中から自己を研鑽し、奉仕の心を高めることにある。

ロータリーの真の姿はESSである。

EはEnjoyで楽しむ、すなわち親睦と出席。

SはStudyで学ぶ、すなわち研修となり、

もう一つのSはServiceで、奉仕するとなります。

出席についてで気になりましたのが、Eクラブというのが認められ、インターネットで例会に出席という事が出来、メイクアップもウェブで出来るらしいのです。IT担当の辻さんに調べて頂きその方法を会員に教えて頂ければと思います。

出席、新人研修、親睦について様々の話があり

ましたが、大和中は全てクリアしているように感じました。

広報雑誌部門 原嶋 賢一郎 君

アンケートで、ロータリーという名前を知らない人が50%、名前は知っているが何をしているか知らない人が28%という結果が出ております。

ロータリーの宣伝を如何にするかと、地元のテレビ局、ラジオ局、新聞社、出版社に連絡し、市役所を巻き込んで宣伝をするなどが考えられます。

会員増強維持部門 岸 幸博 君

会員増強維持、R家族部門に出席しました。次年度は、各クラブ純増5名を目標に頑張ってくださいと、言うことでした。会議は3グループ(会員の数)に分かれて行い全員が意見を出し合い最後に各グループ代表が発表しました。

*ロータリーは、時代に合っていない変化をしているとか、変化すると言っているが変わっていない。

*会員増には青年会議所、商工会議所青年部、同業団体の仲間などに声を掛けている。

*夜間例会を毎月1回行っている。

*増強月間の時や増強委員だけでなく、会員全員で常に行なわなければ出来ない、特に会長の熱意とリーダーシップが必要だ。

国際奉仕部門 辻 彰彦 君

国際奉仕の活動として各クラブさまざまな取り組みをしておりますが、財団の人的プログラムであるマッチング・グラントなどは、短期で完結するのが難しく、かつ、担当者に大きく左右されてしまいます。

13年度から始まる未来の夢計画では、中長期的に持続可能な効率のよい支援方法を考え、近隣各クラブとの横連携も大切な事です。

さらに、NGOやNPO団体とも協力し合い、夢のある計画の立案が急がれます。

R情報・クラブ研修部門 石川 健次 君

森DGの地区方針に、クラブ研修リーダーとクラブ研修委員会の「設置」要請があり、大和中RCでは今年度、研修とR情報を一つの委員会として設置しました。菅原GEも地区方針で「設置」から「充実」と明記されているので重要な委員会であると考えられます。

しかし、地区内でクラブ研修リーダーが効果を上げているクラブは少数で、その役割が理解されず、R情報委員会との違いがわかりにくいようです。

CLP制度の導入以来、RIはクラブが定期的な研修の機会を提供してこなかったことに起因して、新会員もベテラン会員も、RIやR財団の目標、規則、リソースに関する知識不足のロータリアンが多いとして、これを改善しようとしています。

2007、2010年の手続要覧から、すでにR情報委員会が無くなり、代わりにクラブ研修リーダーの設置が奨励されています。

研修リーダーは、RCの包括的研修プログラムを実施し、現会員と新会員のために、クラブが志向する目標に向かって先導する役目があり、RCに活力を復活させることが期待されています。いずれにしても、新制度のために参考になる事例がまだ少ないようです。

余談ですが、松宮RI理事エレクトの話の中に、世界にはガバナー事務所を持たない地区もあり、

ガバナーの奥様が自宅でその業務の一切をこなして、いわゆる地区組織もないところもあるそうです。世界のロータリーでは、日本とはかなり事情が違うことを聞いて、日本のロータリーが世界標準ではないのかと感じました。

私が気になったことは、職業奉仕をバックボーンとする日本のロータリー観と、CLP以降にRIが目指している方向性の微妙なズレです。

出席のハードルをどんどん下げたり、急に別のルールを作ったり、R財団の過度の重視、そして団体奉仕的な方向に舵を切っているように思えます。

ロータリーは今が過渡期と考えていますが、ロータリーの活性化のために少しずつ変革されつつあ

ることは間違いありません。未来の夢計画などでも、今後は上意下達やお仕着せでなく、クラブ自らが手を挙げて声を出していくことが大切だと思います。

★内容は下記からダウンロードできます。

files.me.com/nakajima22/c00d1a.mp3



スマイルボックス 上田 利久 副委員長

本日¥15,000 累計¥879,500

石川 健次 会長・橋本 日吉 幹事

本日は、第7回クラブ協議会「地区協議会を終えて」のフォーラムです。横澤会長エレクト宜しくお祈りします。又、4/15の家族会は多くの御参加ありがとうございました。そして米山奨学生、斉忠良君、ようこそ大和中クラブへ。一年間宜しくお祈りします。

高橋 清 君

米山奨学生、斉忠良さんが本日我がクラブにお出で下さいました。会員の皆様、ご指導宜しくお祈り致します。

横澤 創 君、入江 公敏 君

先週の日曜日の地区協議会に多数のメンバーが、ご出席頂き有難うございます。次年度に向けての勉強会ご苦労様でした。

後藤 定毅 君

先日の家族会欠席で申し訳ありません。親睦委員の方々ご苦労様でした。和気あいあいの楽しい会だったそうで、何よりでした。

番 桂柳 君

入会歴が古いだけで、会のため何もしてありません。申し訳ありません。

横澤 創 君

結婚記念日のお祝いをありがとうございます。35年になるそうです。これからは真面目な人生を送ります。

梅野 房子 君

創業記念日のお祝いありがとうございます。47年になります。今後も宜しくお祈り申し上げます。

藤田 重成 君

5/15にて、満90歳よサヨナラです。ちょっと早いようですが、有難く感謝申し上げます。

橋本 日吉 君

誕生日を祝って頂きありがとうございます。あつと言う間に庚寅の62歳になってしまいました。皆様、今後ともご指導宜しくお祈りします。

石川 達男 君

誕生日のお祝いを頂きありがとうございます。60+1歳になりました。

中島 康次郎 君

カミさんの誕生日忘れてました。よかった!

辻 彰彦 君

結婚記念日を祝って頂きありがとうございます。またスタートラインですが、頑張ります。